



2009/7/16開催・月例セミナー

## 実物資産への投資の意義と方法

～資産を使った資金調達の仕組みと新しい投資対象～

## セミナーアンケート結果

HCアセットマネジメント株式会社

2009.7.22



# 「セミナーテーマに関するアンケート」結果報告

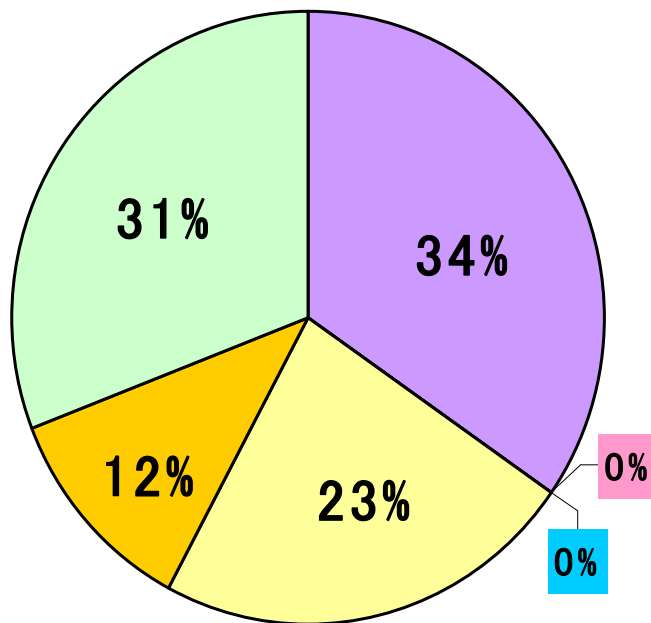
本セミナーにて、「セミナーテーマに関するアンケート」を行い、投資対象としての金(金の地金)や実物資産の投資価値に対する考え方についてアンケートを実施。

- ・セミナー参加者人数 計36名
- ・アンケート回答者人数 計26名

**回答率 : 72%**

※小数点第一位以下切捨

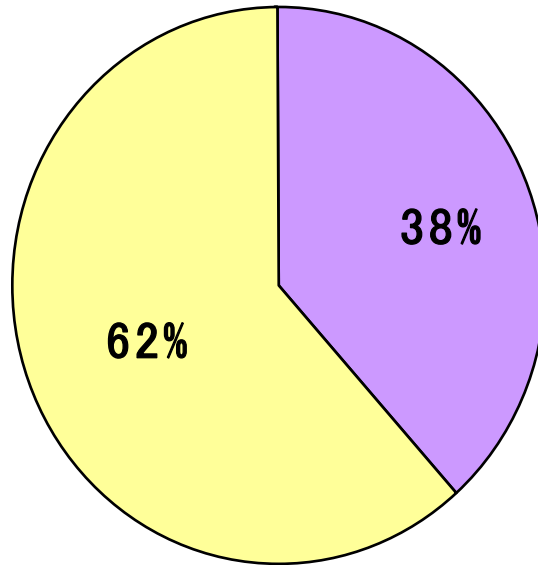
# アンケートにご協力頂いた方の業種別割合



	人数
①	9
②	0
③	0
④	6
⑤	3
⑥	8

- ①年金基金もしくは母体企業の資産運用管理者
- ②金融機関の自己資産運用担当者
- ③大学財団など、その他法人の資産運用担当者
- ④投資運用業者(信託銀行を含む)
- ⑤コンサルタント
- ⑥その他[PE ファンドマネジャーなど]

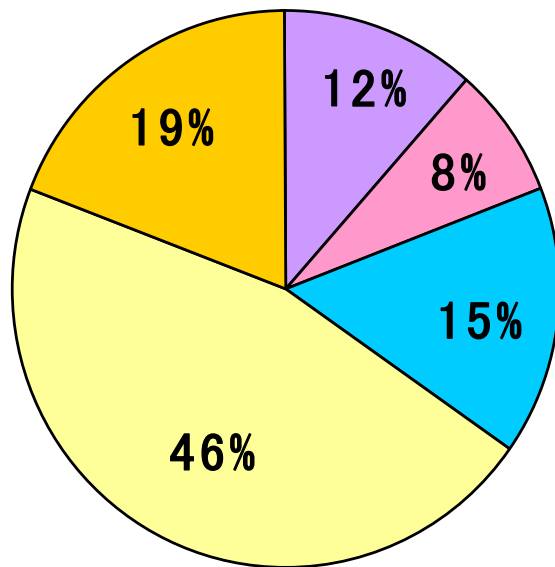
Q1 金(金の地金)は、機関投資家にとっての適格な投資対象だと思いますか。



	人数
①	10
②	16

- ①適格な投資対象である。
- ②適格な投資対象ではない。

Q2 実物資産の投資価値として、最も重要だと思われる要素を一つだけお選びください。



	人数
①	3
②	2
③	4
④	12
⑤	5

- ①天然資源の絶対的有限性に基づく、資源価格の構造的上昇。
- ②エマージング経済の成長に参画するための一つの手法。
- ③公的セクターの財政問題に基づく民間資本導入が生み出す投資機会。
- ④企業の資金調達が多様化が生み出す投資機会。
- ⑤その他